

2023年

日時 10月1日(日) 13:30開場

14:00開演

場所 横須賀三浦教育会館 2階ホール

キュレーター林綾野さんによる名画への案内

睡蓮を描いた画家 モネ

連作の魅力に迫る

1840年、フランス、パリに生まれたモネは、印象派を代表する画家として活躍し、絵画の世界に革命をもたらしました。明るく柔らかな色遣い、筆の跡をそのままに残す大胆な描き方で光を捉え、自然の輝きをそのままに伝える作品を数多く残します。

モネは海辺や川辺など、水にまつわる風景を好んで描きました。そして同じ場所、同じモチーフを時間帯や季節を変えて描く「連作」に挑戦します。天候や光の加減が変わることで様変わりする風景。モネはそこに「光の変遷」を見出し、絵に描きました。本講座では数あるモネの作品の中から「連作」に着目しその魅力に迫ります。



《ウォーターloo橋、ロンドン、日没》1904年、ワシントン・ナショナル・ギャラリー
National Gallery of Art, Washington, Collection of Mr. and Mrs. Paul Mellon.1983.1.28



《ウォーターloo橋、曇り》1900年、ヒュー・レイン・ギャラリー、ダブリン
Claude Monet, Waterloo Bridge, overcast weather (1900). Collection & Image © Hugh Lane Gallery, Dublin (Reg.No.304)

～モネ 連作の情景展～

*東京展、大阪展で出品作品が異なります。

【東京展】・・・上野の森美術館

2023年10月20日(金)～2024年1月28日(日)

【大阪展】・・・大阪中之島美術館

2024年2月10日(土)～2024年5月6日(月・休)

林 綾野(ハヤシ アヤノ)プロフィール

神奈川県横浜市出身、キュレーター。美術館での展覧会企画、美術書の企画、執筆を手がける。新しい美術作品との出会いを提案するために画家の芸術性と合わせてその人柄や生活環境、食への趣向などを研究。著作『フェルメールの食卓』『絵本でよむ画家のおはなし ぼくはクロード・モネ』『モネ庭とレシピ』(講談社)『浮世絵に見る江戸の食卓』(美術出版社)など。近年企画した展覧会に「柚木沙弥郎 life・LIFE展」「堀内誠一 絵の世界展」などがある。雑誌『InRed』『料理王国』で連載中。



◆入場料:1,000円

※電話での事前予約制で、先着120名まで
予約後のキャンセルは 料金を頂きます

◆予約開始は7月19日(水)です

予約・問合せ先

(公財)横須賀三浦教育会館

〒 238-0006

神奈川県横須賀市日の出町3-19-16



主催:(公財)横須賀三浦教育会館・三浦半島地区教育文化研究所 TEL 046-824-0683

後援:横須賀市PTA協議会・横須賀市私立幼稚園協会

(平日の月～金9:00～17:00)